

## 消防辞令交付式

「地域を守り・安心安全を」

揖斐川町消防辞令交付式が、3月28日(日)、揖斐川町中央公民館で行われました。

今回、消防団員73人が新しく入団され、新入団員の代表が辞令を受け、緊迫した空気の中で宣誓が行われました。また、今回は、84人が退団され、58人が昇任されました。

式典の中で、永年消防団員として活躍された皆さんに消防庁長官表彰と、日本消防協会会長表彰の伝達が行われました。

表彰を受けられたのは、次の皆さんです。

(敬称略)

## 消防庁長官表彰

永年勤続功労章

分団長 近岡

春幸

## 日本消防協会会長表彰

表彰旗

揖斐川町消防団

## 勤続章

副団長

分団長

部長

班長

國枝 宏行

山口 敏幸

山口 勝彦

平野 克彦

## 功績章

副団長

功績章

副団長

森本 康之

野原 徹

野原 徹



▲表彰の伝達を受けられた皆さん



▲新入団員代表による宣誓の様子

## 農業集落排水施設竣工式

「北和地区、徳積・長瀬地区」

3月31日(水)北和地区と徳積・長瀬地区の農業集落排水処理施設の竣工式が行われました。

この施設の完成で、トイレだけでなく、台所やお風呂の排水も処理することができ、用水路や河川の水質が向上し、美しい自然環境が維持できます。



▲北和地区テープカットの様子



▲徳積・長瀬地区排水処理施設

## 祝 来場40万人達成

「いび川温泉 藤橋の湯」

3月10日(水)、いび川温泉藤橋の湯の入場者が40万人を達成しました。40万人を祝して藤橋の湯の玄関前で、くす玉開きが行われ、40万人目とその前後の方に、町の特産品や温泉入浴回数券などの記念品が宗宮町長から手渡されました。

記念すべき40万人目は、田中邦夫さん(岐阜市)で、「3年前にオープン以来、月2回ほど訪れています。気に入っているところは、露天風呂からの景色や泉質がするするしているところ、岐阜県内の温泉巡りが趣味です。」と話されました。



▲藤橋の湯玄関前でのくす玉開き

● 町政功労者表彰受賞者 ●

表彰区分	地域	氏名	功績内容
社会福祉功労	揖斐	たなか ひで子 様	永年にわたり、民生委員として、社会福祉の向上に尽くされました。
社会福祉功労	藤橋	なかがわ みきお 中川 幹夫 様	永年にわたり、身体障害者相談員として、社会福祉の向上に尽くされました。
学芸功労	揖斐	しまおか たけさぶろう 島岡 武三郎 様	永年にわたり、芸やまの打囃子として、揖斐祭りの保存、伝承に努められ、地域の文化振興に尽くされました。
学芸功労	春日	なかの けいお 仲野 啓雄 様	永年にわたり、種本中瀬太鼓踊りのパンバラ作りの中心として、伝統芸能の保存、継承に尽くされました。
学芸功労	春日	いちかわ さとし 市川 哲 様	永年にわたり、種本中瀬太鼓踊りの保存会長として、伝統芸能の保存、継承に尽くされました。
学芸功労	春日	たけうち すずむ 竹内 晋 様	永年にわたり、寺本太鼓踊りの保存会長として、伝統芸能の保存、継承に尽くされました。
学芸功労	春日	ふじはら さすけ 藤原 佐助 様	永年にわたり、白山神社に伝わる神楽舞の保存、継承に尽くされました。
学芸功労	春日	ふじはら のぶる 藤原 昇 様	永年にわたり、文化活動を推進し、地域文化の向上、発展に尽くされました。
学芸功労	久瀬	ひろせ ゆきお 廣瀬 幸男 様	永年にわたり、乙原歌舞伎の保存、継承に努められ、地域文化の振興に尽くされました。
学芸功労	久瀬	たかはし ひでお 故 高橋 秀夫 様	永年にわたり、乙原歌舞伎の保存、継承に努められ、地域文化の振興に尽くされました。
学芸功労	久瀬	おおにし たくじ 大西 俣示 様	永年にわたり、乙原歌舞伎の保存、継承に努められ、地域文化の振興に尽くされました。
農業功労	久瀬	ながや かおる 長屋 薫 様	永年にわたり、小菊栽培を通して、地域農業の振興、発展に尽くされました。
林業功労	揖斐	もりもと あきら 森本 昭 様	永年にわたり、財産区管理委員長として、森林の適正な管理、保全に努め、林業振興に尽くされました。

行政推進員研修会で  
町政功労者を表彰

4月10日(土)、揖斐川町中央公民館大ホールで、行政推進員研修会が開催されました。

研修会では、13人が町政功労者として表彰されたほか、多年、行政推進員として貢献された8人に感謝状が贈呈されました。また、岐阜県から講師をお迎えし、地域活性化について講演が行われました。  
感謝状贈呈および功労者表彰を受けた方々は次のとおりです。



▲功労者表彰を受けられた皆さん

● 感謝状受賞者 ●

地域	地区	氏名	功績内容
揖斐	前島	まきむら かずみ 牧村 和巳 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
大和	表山	こだま さとし 小玉 諭 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
清水	小柳	ごとう しんぞう 後藤 新藏 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
小島	和田	ついき のぼる 立木 登 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
横蔵	有鳥	いわざき きよし 岩崎 清 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
春日	下ヶ流	もり さかひさ 森 榮久 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
久瀬	小津	はしもと としひろ 橋本 利弘 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。
藤橋	西横山	なかがわ せんきち 中川 千吉 様	多年にわたり、行政推進員として、町内自治の振興発展に貢献されました。



▲感謝状を受けられた皆さん

こいやーかすがまつり  
文化交流で地域が元気に

3月14日(日)春日中学校で、「こいやーかすがまつり」が開催されました。

この催しは、地域の文化交流や活性化を目的として行われ、初開催となりました。

体育館のステージでは、園児たちによるミナモダンスや小中学生による合唱などが披露され、グラウンドでは、岐阜県重要無形民俗文化財である春日の太鼓踊りが披露されました。

地域の特色を活かし、新鮮な野菜などを販売する朝市やバザーも好評で、多くの来場者で賑わいました。



▲みんなで元気に！いきいき体操



## 中学生海外研修報告

リーダーとしての成長

3月18日(木)揖斐川町中央公民館で、中学生海外研修派遣事業の報告会が行われました。

今回は、昨年11月に実施した、オーストラリア研修派遣団6人と、今年1月に実施した、アメリカ セントジョージ市研修派遣団15人の中学生とそれぞれの引率者が研修の報告をしました。

生徒からは、「信頼関係の大切さを学んだ」、「研修を通して自分に自信が持てるようになった」、「研修で得たものを学校生活で活かし、貢献したい」などとリーダーとして頼もしい報告がありました。研修を通して家族への感謝やふるさとに対する愛着を再認識できました。



▲報告会の様子

## 谷汲山参道竹燈籠点灯式

よわらかな灯りに包まれて

観光と地域の活性化に取り組んでいる谷汲門前街並づくり委員会による、竹灯籠点灯式が3月28日(日)に行われました。

これは桜の開花に合わせ、谷汲山を訪れる皆さんに参道の夜桜を楽しんでもらおうと毎年行われているもので、手作りの行燈や竹灯籠500基が参道沿いに設置されました。谷汲山参道の桜並木は訪れた観光客に好評でした。



▲点灯式の様子(谷汲山華嚴寺参道にて)

## 岐阜県失語症者のつどい

自立と社会参加の促進へ向けて



▲言語聴覚士によるグループ訓練

地域社会における失語症者への理解と認識を深め、自立と社会参加の促進に貢献することを目的として、岐阜県失語症者のつどい揖斐大会が、3月21日(日)揖斐川町中央公民館で行われました。

失語症とは、脳の言葉を司る部分に障がいが起こり、言葉を話したり理解したりできなくなる状態で、脳の血管障がいの原因で起こります。

大会は、失語症者の闘病体験談発表、リハビリ体験会、音楽療法体験などが行われ、言語聴覚士の先生によるグループ訓練では、自己紹介や合唱で交流を深めました。

## 第55回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会 in いびがわ

ソフトボール選抜大会 in いびがわ

3月26日(金)から30日(火)にかけて、揖斐川健康広場を中心に「第55回全国私立高等学校女子ソフトボール選抜大会 in いびがわ」が開催され、全国から選抜された44のチームが熱戦を繰り広げました。この大会は、日本私学ソフトボール連盟の主催で行われ、岐阜県では初の開催となりました。

また、2012年に開催されるぎふ清流国体では、揖斐川町で少年女子のソフトボール競技が開催されることもあり、受け入れ態勢やスタッフの業務など国体のリハーサルを兼ねた取り組みをしました。

大会結果は次のとおりです。

- 優勝 木更津総合高等学校(千葉県)
- 準優勝 京都西山高等学校(京都府)
- 3位 須磨ノ浦女子高等学校(兵庫県)
- 3位 東海学園高等学校(愛知県)



▲3月30日決勝戦の様子